

# 基本の感染症対策について

## ウイルスを持ち込まない！ 持ち帰らないために！

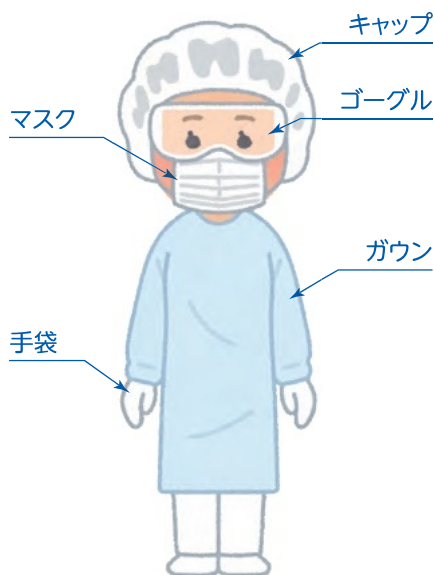
### 基本の感染防止策を徹底しましょう！

#### 標準予防策

すべての人は伝播する病原体を保有していると考え、疾患や病原微生物の種類に関係なく、すべての患者（入居者）の血液、体液・分泌物・排泄物、傷のある皮膚、粘膜との接触が予想されるときに、手袋やガウン、ゴーグルを使用し、手洗いと手指消毒も併せて行います。

防護具を脱ぐときには、外側（入居者さんに触れる側）には触れないよう注意します。脱いだ後も、手指消毒や手洗いを行います。

職場で着用したポロシャツなどのユニフォームを着たまま自宅に帰ることはやめましょう。



#### 職員管理

健康管理を行い、体調不良等がある場合は、管理者に速やかに申し出ましょう。

休憩は少人数でとり、共有するポットや冷蔵庫等の清掃をこまめに行いましょう。

更衣室での更衣時間が重ならないように、時間差で入室するなど工夫をしましょう。

#### 手指消毒のポイントと5つのタイミング

- 入居者に触れる前
- ケアや介助を行う前後
- 体液に暴露された可能性がある場合
- 患者に触れた後
- 患者周辺の物品に触れた後

手指消毒を廊下などに設置することが難しい施設でも、すぐに手指消毒が行えるポシェット型で携帯しやすい手指消毒材もありますから、検討してみてください。



#### 感染管理について、おすすめの資料（厚生労働省HPより）



【動画】訪問介護職員のためのそうだったのか！  
感染対策！



【資料】介護老人保健施設等における感染  
拡大防止のための留意点について

# 個人防護具着用例

## 基本スタイル

入居者に直接の**接触がない**(**直接触れない**)



サージカルマスク



サージカルマスク  
フェイスシールド

施設内では**サージカルマスクの着用が必須**です。  
職員休憩室や更衣室などでもサージカルマスクを  
着用しましょう。

- 配膳
- 配薬
- 食事介助

入居者さんがマスクをつけられず、2m以内で会話  
する場合は、フェイスシールドをつけましょう。

## その2

入居者との**接触がある**



サージカルマスク  
手袋、エプロン

- おむつ交換
- シーツ交換
- 清拭
- 陰部洗浄\*
- 体位変換
- 器具の洗浄・消毒時
- 清掃

\* 陰部洗浄で飛沫が飛ぶおそれがあるときは  
ゴーグルかフェイスシールドをつけましょう。

## その3

入居者との**接触がある**



ゴーグル or  
フェイスシールド  
サージカルマスク  
手袋、エプロン

- 口腔ケア
- 吸痰吸引
- 体位変換
- むせの多い方への食事介助

**対応する入居者ごとに、手袋とエプロンは交換して手指消毒しましょう！  
サージカルマスクは汚れたら交換するようにしましょう！**